

2015年
1月号



発行：生活クラブ生活協同組合
発行責任：理事会
編集：広報委員会
茨城県牛久市猪子町 992-676
TEL 029-874-8510 FAX 029-874-3651
http://ibaraki.seikatsuclub.coop/

特集：一斉討議から…

わたげ

生活クラブ茨城

消費材シリーズ

牛乳&鶏卵

新年おめでとうございます。今年生活クラブでは大きなシステム改革を予定していることは皆さんもうご存知ですね。

改革の目的は「加入しやすくすること。新たな人々を生活クラブの共同購入に迎え入れ、世の中の特に消費と生産の流れを変えたい、そんな想いでこの改革に取り組みます。

牛乳

1965年（なんと大昔！）「世田谷生活クラブ」という牛乳の集団飲用グループが発足しました。これが生活クラブのはじまり。2年後には生協としてスタートします。生活クラブが扱ってきた牛乳の歴史は生活クラブの共同購入の基本姿勢をつくり上げてきた歴史でもあります。

牛乳では生産から流通までの一貫生産を実現し、「新鮮で美味しく、安心して飲める」という3つの条件をクリアしました。加工乳ではなく普通の牛乳＝成分無調整牛乳を、大手メーカーに左右されない生産体制を酪農家と共につくる（自前の牛乳工場）。牛乳の価値を考えパステライズド製法に変更。容器は紙パックからびんへ移行。ここまで高品質が実現できたのは、課題にぶつかる度に、何度も話し合いをし、決めたからには実行し、そのことを繰り返してきた結果に他なりません。

現在の課題はパステライズド牛乳がまだ一般に知られていないこと、組合員の中でさえ広まっていないことです。酪農後進国といわれる日本でパスタ乳が当たり前になるには…。

牛乳の利用は2004年以降低迷を続け、工場と酪農家の経営に影響を及ぼしています。このため工場では自治体での給食用びん牛乳の供給を、酪農家も原料乳を生活クラブ外へも販売を始めています。私たちは…春から始まるシステム改革で牛乳の利用を、通年予約で忘れることなく取組みたいものです。



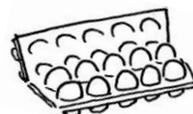
卵

卵の共同購入は1970年にスタート（こちらも充分大昔！）。当時は鮮度に大きな課題があった鶏卵、卵価が毎日変わる（変動相場制）、取引の市場によっても違う、などの理由で出荷が左右され、鮮度に対する認識がほとんど無かったことが原因でした。

これに対し生活クラブでは、前日集卵、翌日配達（現在は96時間以内集卵）無選別・無洗卵を生産者と共に実現、生鮮品としての卵を手に入れることができました。1974年には生産者の鹿川グリーンファーム（現在は㈱生活クラブたまご）と出会い、念願だった直接提携を果たしました。1977年には市場に左右されない＝市場への異議として「生産原価保障方式」により卵価を設定。組合員の関心は養鶏の実態把握、飼料の安全性、自給力の向上へとむかいます。

1990年親鳥を国産鶏種に切り替えることで、安全性のみならず「種（親鳥）」の外国企業独占に対抗し、食料の自給を進めることができました。現在は飼料米の取組みで更なる自給力の向上を目指しています。

さて私たちは…卵も牛乳と同じく通年予約で利用を約束しましょう。



牛乳も卵も

牛乳も鶏卵も私たちの消費が生産を大きく支えています。牛乳が私たちの自前の工場で作られているように、たまご農場も昨年より直営となり、同じく私たちの利用状況が生産を左右する消費材です。私たちの計画消費が生産を支えます。

組織概要 (2014年11月末) 組合員数 4,832人	班組合員数 2,410人	11月 世帯利用額 20,687円	【牛久センター】 牛久市猪子町 992-676 TEL 029-872-7521 FAX 029-872-7523	【水戸センター】 水戸市元石川町 302-12 TEL 029-291-8280 FAX 029-291-8281
	個配組合員 2,422人	11月 総利用高 99,900千円		
	班数 384班	10月 世帯出資額 117,977円		